

## 地理総合 第1学期末考査問題

実施日時：2025年7月3日（木）第3時限

出題者：加藤 一郎

受考上の注意……よく読んでから解答を開始せよ。

- 問題は15ページまでである。
- 解答用紙は問題冊子に挟んである。解答用紙は問題冊子に挟んで提出せよ。
- 作図の問題は、問題冊子中の図に書き込んで解答せよ。
- 行数の指定がある問題では、解答欄の左端から書き始めて右端まで書き切ってから改行すること。途中で勝手に改行してはならない。
- 字数制限のある問題では、句読点も文字数に含む。
- 不必要なひらがなでの解答や誤字等は減点する。

今回はおもに地図・GISの利用と活用、企業の世界展開について考えます。2000年代後半からわが国の人口は減少期に入り、現在、人口減少と少子高齢化は大きな課題になっています。依然として国内市場が重要なことには変わりありませんが、今後はより一層、海外市場が注目されるはずです。そのとき、これまでと同じやり方でうまくいくのでしょうか？ そんなことはないでしょう。言語はもちろん、宗教や生活習慣、考え方など、相手の文化を知り、理解することが大切だと思います。

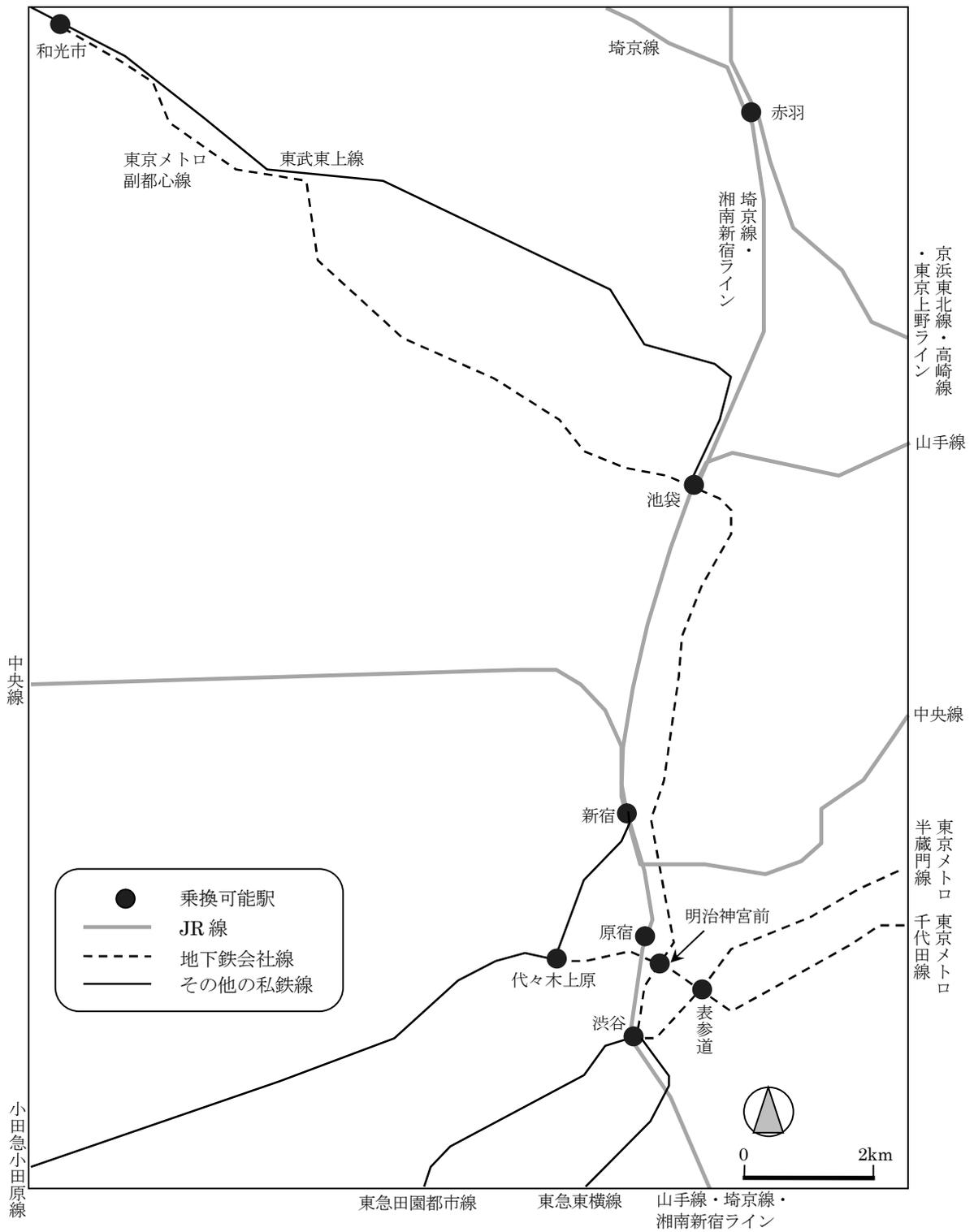
さて、前回の考査と同様に、同一大問内の各設問は独立しているのではなく、前の設問の答えを受けの形で次の設問に続くように設計しています。解答の質も重視していることから、小問のなかで連動する設問については、正解であっても得点にならない場合があります。解答に至る過程や筋道を大切にしながら解答してください。

\* 問題と解答は、地理総合のホームページで公開します。

<https://seifu.sakura.ne.jp/kawako/2025/chirisou/#teikikousa>







(注) ・すべての乗換可能駅と鉄道路線を示しているわけではない。  
 ・小田急小田原線は、(小田原)－代々木上原－新宿を結ぶ路線である。  
 ・東京メトロ半蔵門線は、渋谷－表参道－(押上)を結ぶ路線である。  
 ・東京メトロ千代田線は、代々木上原－明治神宮前－表参道－(綾瀬)を結ぶ路線である。  
 (地理院地図により作成)

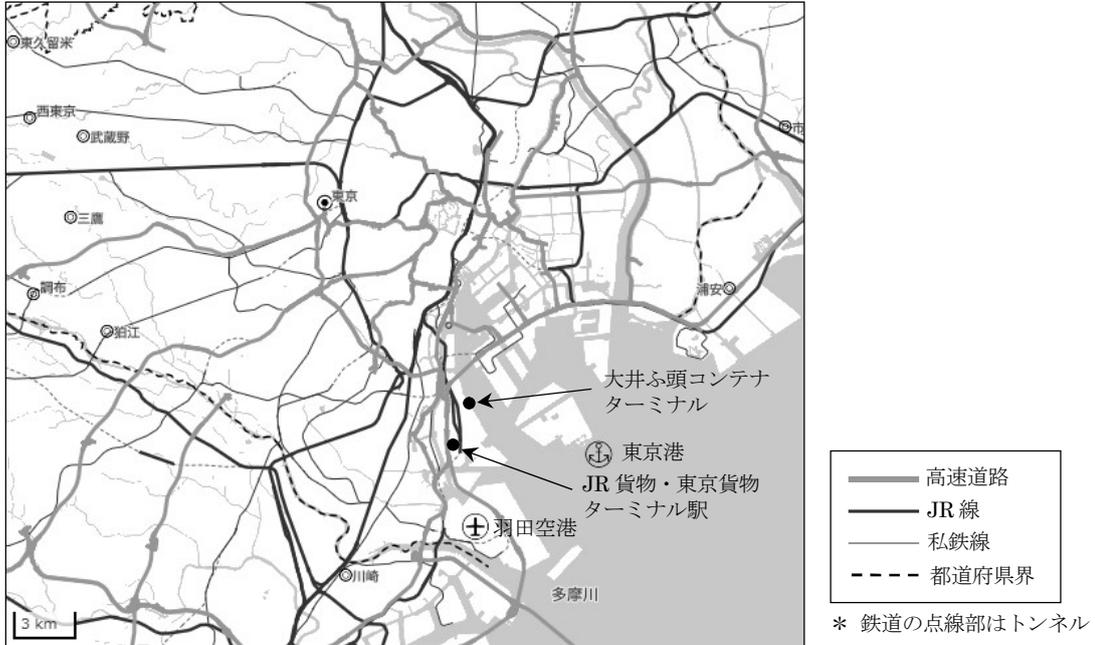
図 1

II 東京とその周辺地域の都市構造を考えよう。(12)

先生：図2は東京とその周辺地域の交通網に着目した主題図です。この範囲における都市構造について考えましょう。

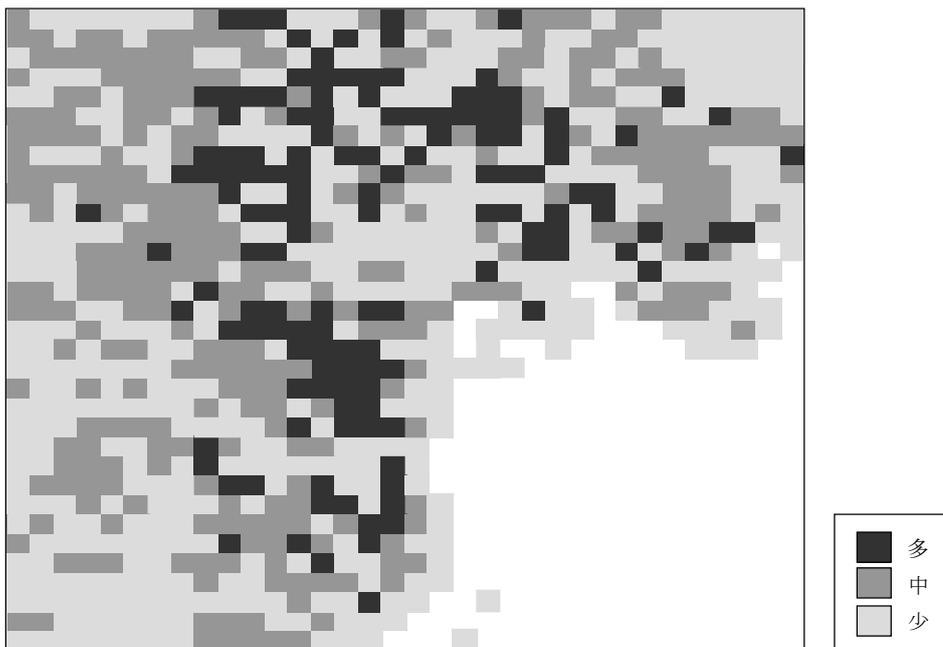
生徒：都市構造とは、どこでどんな産業がさかんなのか、などについて考えるということですか？

先生：その通りです。図3は、図2と同じ範囲の人口の分布をメッシュ形式で表した階級区分図です。メッシュとは、緯線と経線で区切られたエリアのことをいい、図3は、図2の範囲を約1000個のメッシュに分割して表しています。メッシュについては、図4を見てくださいね。



(地理院地図 Vector により作成)

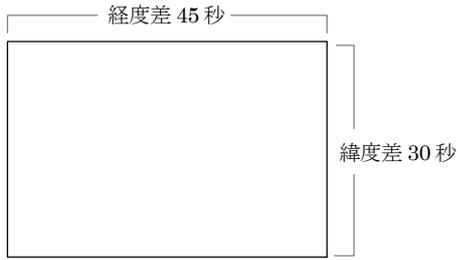
図2



(注) 凡例の「多・中・少」とは、平均の2倍以上を「多」、平均未満を「少」、それ以外を「中」とした。

(「国勢調査」により作成)

図3



- (注) ・ 緯度・経度の度未満の単位は、分、秒で表すことがある。1度=60分=3600秒である。  
 ・ 図3で用いられているタイプのメッシュは、「3次メッシュ」とよばれている。図4はこの3次メッシュの1個の大きさを模式的に示したものである。

図4

問4 会話文中の下線部に関して、図3中のメッシュ一つひとつの経度差と緯度差は、図4に示すようにどれも同じである。しかし、どのメッシュでも ( a ) の長さは変わらないが、( b ) の長さは高緯度ほど ( c ) なるので、実際の面積は高緯度ほど ( d ) なるが、図3の範囲内であれば面積の違いはほとんどなく、無視して差し支えない。空欄にあてはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを選んで答えよ。(4)

- |   |     |     |      |       |   |     |     |      |       |
|---|-----|-----|------|-------|---|-----|-----|------|-------|
| ア | a-縦 | b-横 | c-長く | d-大きく | イ | a-横 | b-縦 | c-長く | d-大きく |
| ウ | a-縦 | b-横 | c-長く | d-小さく | エ | a-横 | b-縦 | c-長く | d-小さく |
| オ | a-縦 | b-横 | c-短く | d-大きく | カ | a-横 | b-縦 | c-短く | d-大きく |
| キ | a-縦 | b-横 | c-短く | d-小さく | ク | a-横 | b-縦 | c-短く | d-小さく |

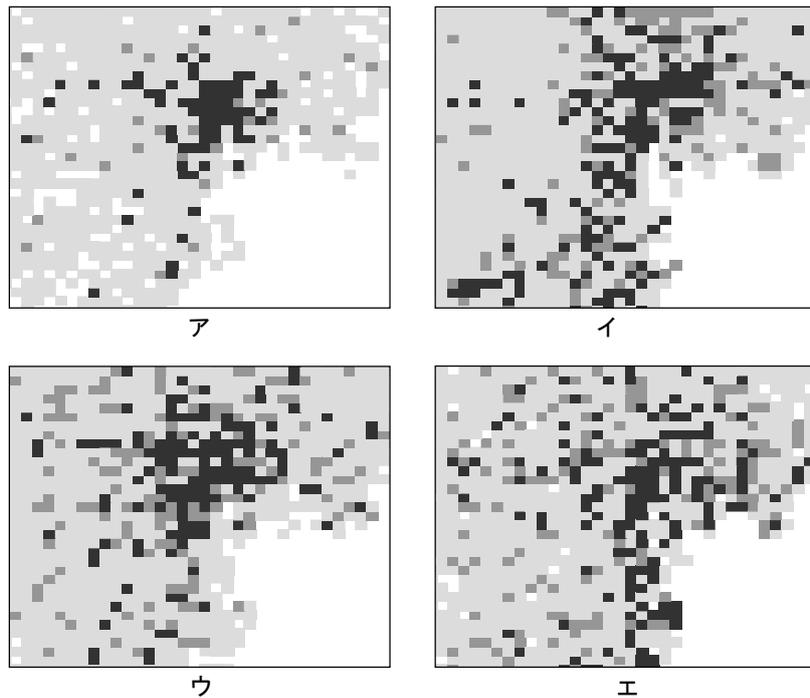
生徒：図2の範囲内の人口と産業分布の関係に着目して、二つの仮説（図5）を立ててみたんです。

先生：いいですね！ところで(1)空欄があるということは、私を試しているんですね。受けて立ちましょう!!

生徒：期待しています！また、図6のア～エの四つの図は、図2の範囲内の産業別従業者数について、総務省統計局の「jSTAT MAP」というweb上で動くGISでつくったものです。では問題です。(2)図5の仮説が成立するとすれば、「運輸業、郵便業」と「宿泊業、飲食サービス業」の従業者数を表しているのは、それぞれどれでしょうか？

<p><b>仮説1</b></p> <p>湾岸エリアに運輸業、郵便業の従業者が多いのではないかと？</p> <p>↓</p> <p>図2を見ると、湾岸エリアには（ a ）。</p> <p>また、運輸業や郵便業は貨物の仕分けをする場所や貨物を保管する倉庫も欠かせないことから、（ b ）。</p>	<p><b>仮説2</b></p> <p>鉄道の便がよく、人口の多いところに宿泊業、飲食サービス業の従業者は多いのではないかと？</p> <p>↓</p> <p>図2と図3を比べると、人口の分布と鉄道は関係がありそう。宿泊業は交通の便が重視されるし、飲食サービス業は、そもそも人がいなければ経営が成り立たない。</p>
---	---

図5



(注) 凡例は図3と同じである。

(「令和3年経済センサス活動調査」により作成)

図6

問5 会話文中の下線部(1)に関して、図5中の空欄にあてはまる文を、それぞれ1行で答えよ。(4)

問6 下線部(2)に関して、図6は「運輸業、郵便業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「製造業」、「金融業、保険業」のいずれかの産業別従業者数を示したものである。「運輸業、郵便業」と「宿泊業、飲食サービス業」にあてはまるものをそれぞれ選んで答えよ。(4)

第2問 カップヌードルの世界戦略について考えよう。(54)

I 安藤百福が生まれた台湾の自然環境と食文化 (18)

先生：世界初のカップ麺であるカップヌードルを開発した安藤百福は台湾の嘉義（かぎ、ジアイー）で生まれ、戦前に日本に渡って繊維関係の仕事を始めました。図1は、台湾や日本を含む東アジアの地域を示したものです。

生徒：そういえば台湾は（ a ）戦争後の（ b ）条約により、1895年から1945年まで50年間、日本の植民地でしたね。

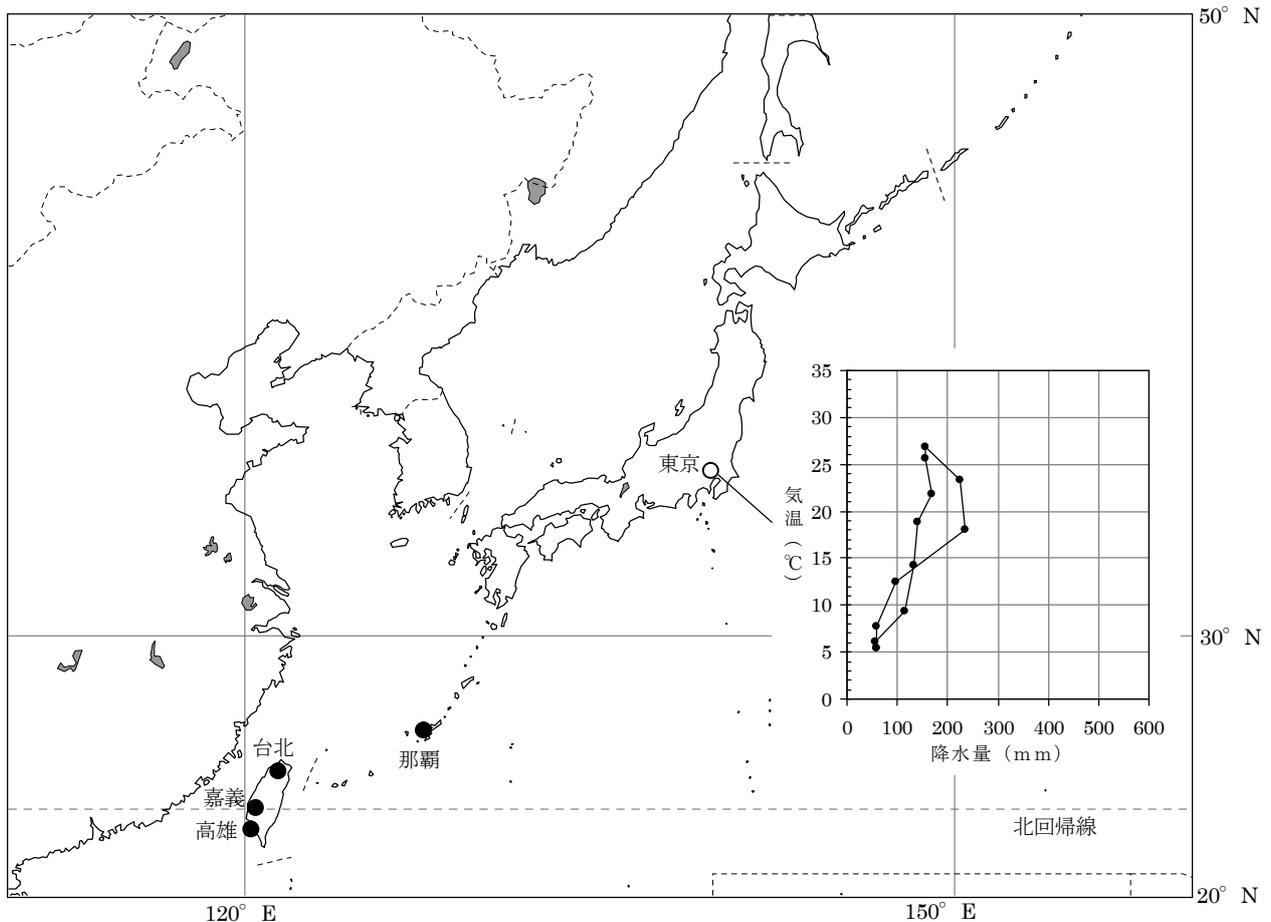
先生：その通りです。ところで、図1中のグラフは「ハイサーグラフ」というグラフで、はじめて見るグラフ表現だと思います。ハイサーグラフは、各月の降水量と気温の点をとって、1月、2月、・・・順に直線で結んだグラフのことです。(1)東京の1月の降水量と気温を読み取ってみましょう。

生徒：なるほど…。ハイサーグラフって、1年生の数学Iで学習した散布図と同じなんですね。(2)台湾から600kmほどのところにある那覇のハイサーグラフをつくってみようと思います(図2)。

先生：素晴らしい!(3)図3は、台湾の台北（たいほく、タイペイ）、嘉義、高雄（たかお、カオシュン）のハイサーグラフです。この図から台湾の気候の特徴を考えてみましょう。

生徒：台湾にはビーフン（米粉）など、多様なめん食文化があると聞いたことがあります。安藤百福がカップヌードルや世界初の即席めんであるチキンラーメンを開発したことと関係がありそうですね。

- \* 台湾では繁体字（はんたいじ）という古い漢字（たとえば、「台北」は「臺北」）が使われているが、ここでは日本で通常使われる漢字を用いた。
- \* 台湾の地名は、ひらがなが漢字の日本語読み、カタカナが中国語読みである。

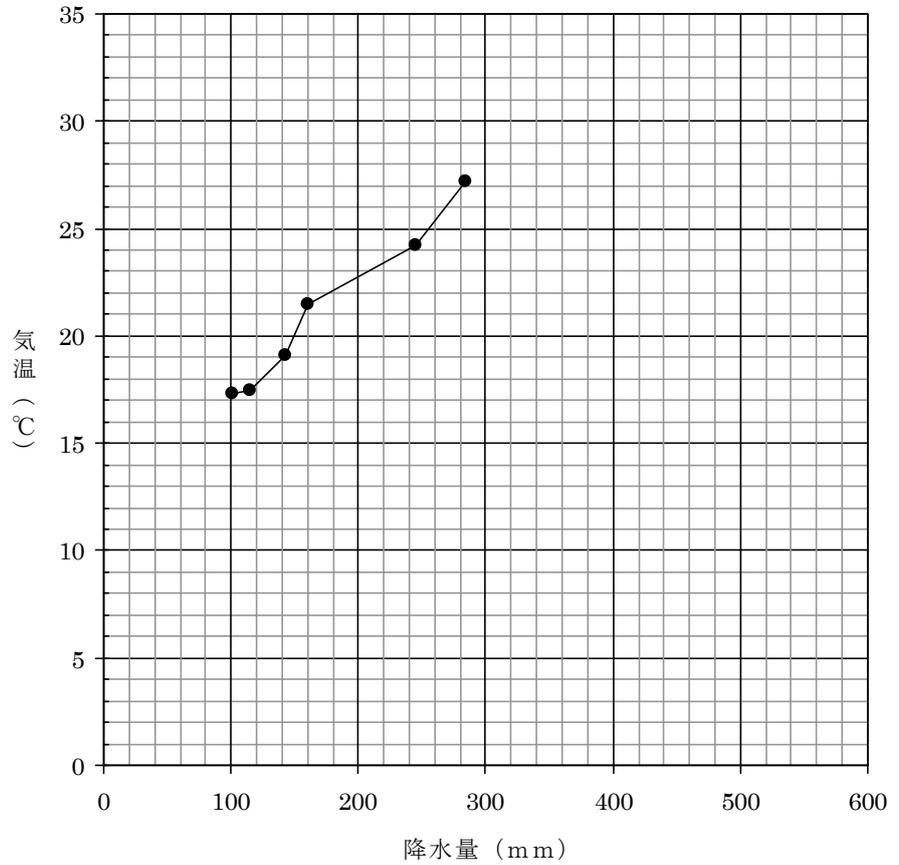


(注) メルカトル図法による。破線は北回帰線（北緯 23.4 度の緯線）を示す。

図1

- 問1 会話文中の空欄にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。(4)
- 問2 下線部(1)に関して、東京の1月の降水量と気温を、降水量は50mm刻み(0mm, 50mm, 100mm, …), 気温は5℃刻み(0℃, 5℃, 10℃, …)でそれぞれ答えよ。(2)
- 問3 下線部(2)に関して、会話文中の生徒が作成した1~6月に続けて、那覇のハイサーグラフを完成させよ。(4)

月	降水量 (mm)	気温 (°C)
7	188.1	29.1
8	240.0	29.0
9	275.2	27.9
10	179.2	25.5
11	119.1	22.5
12	110.0	19.0

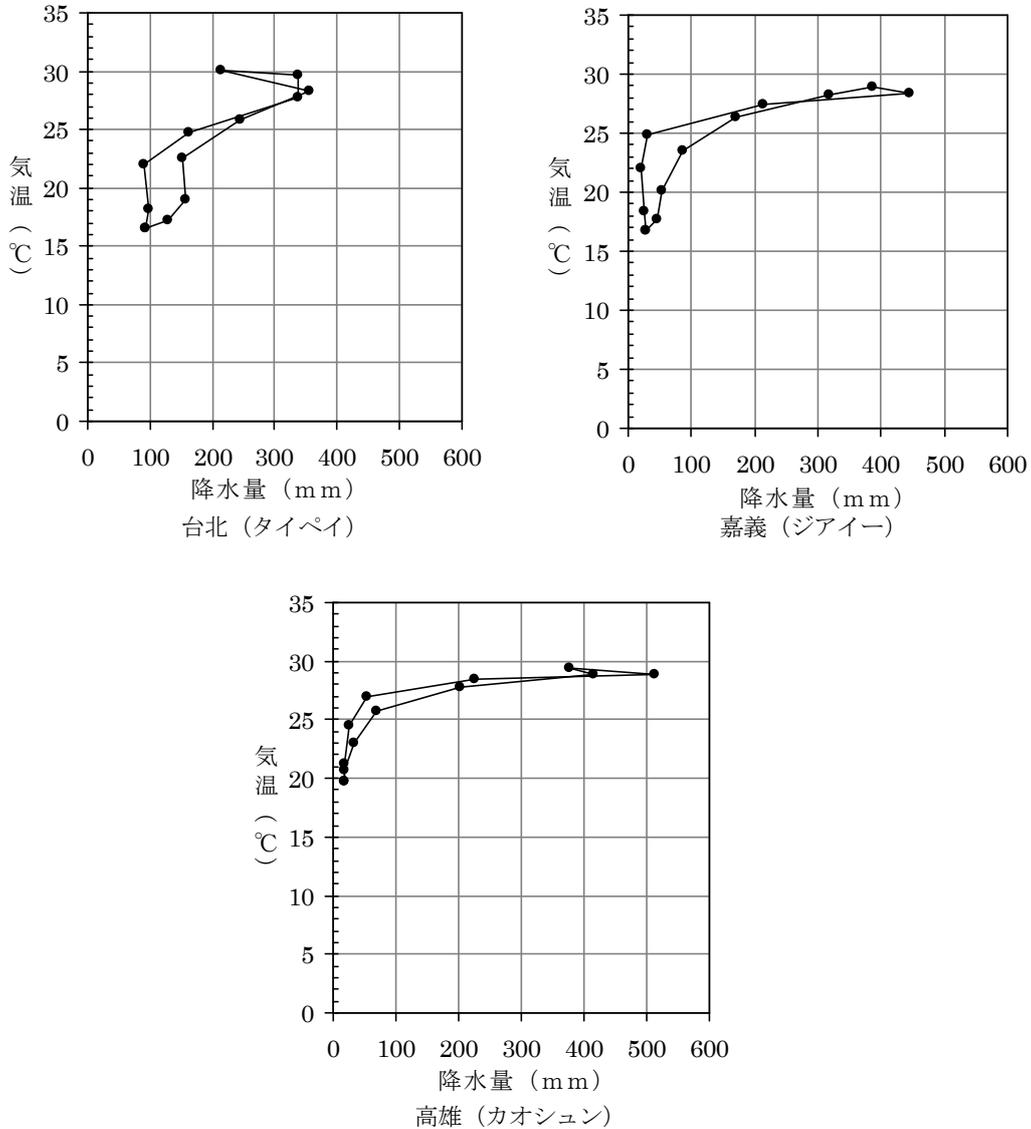


(気象庁の資料により作成)

図2

問4 下線部(3)に関する各問に答えよ。(8)

- (i) ドイツの気候学者ケッペン (1846~1940) の気候区分の理論では、一年で最も気温が低くなる月の気温 (最寒月平均気温)  $18^{\circ}\text{C}$  が熱帯と温帯の境界である。図3の三つの都市の気候帯は熱帯または温帯のどちらかである。熱帯と温帯にあてはまる都市をすべて選んでそれぞれ答えよ。(4)
- (ii) 図1と図3から台湾の気候分布の特徴について、気温と降水量に注目してそれぞれ1行の文章で答えよ。ただし、どちらも「南に向かうほど」で始まる文章とする。(4)



(台湾・中央気象署の資料により作成)

図3

II 世界のカップヌードルの製造販売体制 (16)

先生：図4は、日清食品グループの海外事業会社のうち、即席めん製品の製造販売の両方を行う会社がある国と、販売のみを行う会社がある国を色分けして示したものです。この図を見て、どんなことに気づきますか？

生徒：アジアやヨーロッパには、販売だけをしている国がありますね。

先生：その通りです。どうしてでしょうか？

生徒：製造した即席めんは、製造した国だけで販売するのではなく、同じ地域のなかで融通しあっているんだと思います。つまり、輸出—輸入の関係にあるんじゃないかと…。

先生：なるほど。ふつう輸入国の政府は、輸入した商品に対して(1)関税という税金を課すんですが、このことは知っていますか？

生徒：もちろん知っています。(2)ヨーロッパでも、(3)東南アジアでも、現在、地域内の貿易には関税がかからないと、1年生のときの公共の授業で習いました。つまり、地域内の商品の移動は自由なんです。



(<https://www.nissin.com/jp/company/about/#oversea> により作成)

図4

問5 下線部(1)について説明した図5を読み取った次ページの文章ア～オのうち、適切なものをすべて選んで答えよ。(4)

(図5の前提条件)

- X国の工場は生産したカップヌードルをY国の輸入会社に輸出した。
- Y国の輸入会社はX国の工場からカップヌードルを1個あたり200円で輸入した。
- Y国政府が輸入したカップヌードルに課す関税の割合は輸入価格の20%である。
- 単純化するために、両国で使用される通貨(お金)はどちらも円とする。

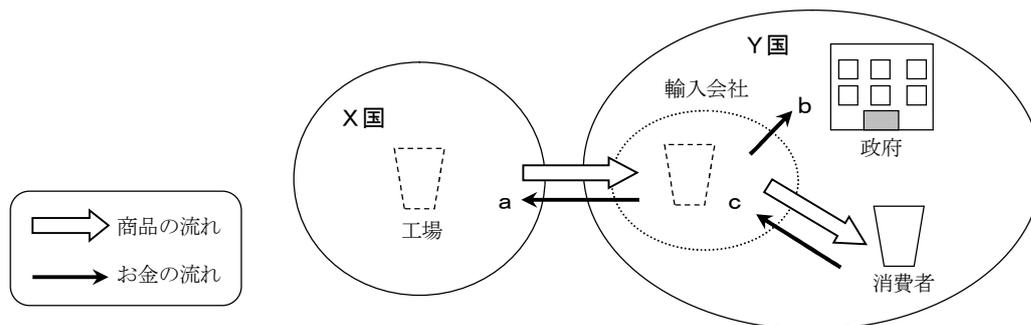


図5

- ア 関税にあたる矢印は**b**であり、輸入会社が政府に支払う関税は1個あたり40円である。
- イ 輸入会社は工場に1個あたり関税を加えた240円を支払う。
- ウ 関税を負担するのは輸入会社で、関税を納めるのは消費者なので、関税は間接税の一つである。
- エ 輸入会社は消費者に240円以上の値段で販売する。
- オ 関税は輸入品の価格を引き上げることから、関税の主要な目的は国内企業を国際競争から保護することにある。

問6 下線部(2)に関して、**図4**中のドイツ、ハンガリー、キプロスはいずれもEU加盟国である。EUは前身のECが結成された1967年以降、拡大を続けてきた。現在、EU加盟国の総人口は約4億5千万人で、これは( )と日本の人口を合わせた規模に匹敵し、巨大な市場を形成している。**表1**は、EUに加盟した年代ごとにいくつかの統計をまとめたもので、表中の**ア**~**エ**は加盟した年代が1960~70年代、1980年代、1990年代、2000年代以降のいずれかである。(4)

- (i) 空欄にあてはまる国を次から選んで答えよ。(2)  
サウジアラビア、インドネシア、オーストラリア、アメリカ合衆国
- (ii) ハンガリーとキプロスがEUに加盟したのは2000年代以降である。2000年代以降にあてはまるものを、**表1**中の**ア**~**エ**から選んで答えよ。(2)

表1

	人口 (千人)	国内総生産 (百万ドル)	一人あたり 国内総生産 (ドル)	ユーロ 導入国数	シェンゲン 協定実施国数	おもな加盟国の特徴
ア	24,925	1,413,334	56,703	2	3	北ヨーロッパの国々
イ	247,782	11,920,461	48,109	7	7	西ヨーロッパの主要国
ウ	68,222	1,895,918	27,790	2	3	1970年代まで独裁政権
エ	104,132	1,887,426	18,125	8	12	東ヨーロッパの国々

(注) 統計年次は2021年。

(「世界国勢図会」により作成)

問7 下線部(3)に関する各問に答えよ。(8)

- (i) **図4**を見ると、東南アジアで製造販売の両方を行う会社がある国は、タイ、( **a** )、インドネシア、フィリピンである。販売のみの会社がある国は、カンボジア、( **b** )、シンガポールである。空欄にあてはまる国の名称をそれぞれ答えよ。(4)
- (ii) シンガポールには、かつて製造を行う会社もあったが、現在は存在しない。その理由を**表2**に基づいて推察し、2行以上3行以内の文章で答えよ。(4)

表2

	一人あたり		国全体
	国民総所得 (ドル)	年間喫食数 (食)	年間喫食数 (万食)
タイ	7,260	55.2	366,362
インドネシア	4,050	51.9	1,385,263
フィリピン	3,850	38.4	411,955
シンガポール	59,500	25.3	14,421

- (注) ・ カップヌードルを含む日清食品グループの即席めん喫食数。
- ・ 統計年次は、一人あたり国民総所得は2019年、一人あたり年間喫食数は2022年。
- ・ 国全体の年間喫食数は、2019年の人口に基づいた推計値。

(日清食品グループの資料などにより作成)

III 世界各地の文化の尊重と社会の課題解決のための取り組み (20)

生徒：カップヌードルは、国や地域によって味付けが違うそうです。

先生：州・大陸といった地域ごとにスープの特徴を考えると、アジアでは魚介系，ヨーロッパではクリーム系，アメリカではスパイシー系のものが多いようです。また、「ズルズル」と勢いよくめんをすすする習慣のないアメリカでは、めんのがさが日本のものよりも（ a ）そうです。

生徒：おもしろいですね！自分でも調べてみたんですが、イスラームを信仰するムスリムの人たちが安心して食べられるように、（ b ）認証を取得して、ラベルをパッケージに表示しているものもありました。また、インドではベジタリアンの人たちが多く、ベジマークかノンベジマークのラベルが表示されていましたね。

先生：そういえば、メキシコのカップヌードルには、変わったラベルが表示されていましたよ。

問8 空欄にあてはまる語句をそれぞれ答えよ。(4)

問9 下線部に関して、メキシコで販売される加工食品のうち基準値を超えるものは、図6のラベルを表示することが義務化されている。メキシコで販売されているカップヌードルには、「トランス脂肪酸過多」や「塩分過多」などのラベルが表示されている。(8)



(注)「糖分過多」の糖分は砂糖などの甘味成分を指す。

(<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2020/40a4e2abd0b54d32.html> により作成)

図 6

- (i) 図6のラベル表示が義務化された背景について推察し、1行の文章で答えよ。ただし、「メキシコでは」に続く文章とする。(4)
- (ii) 食品から摂取する熱量（カロリー）やその品目別内訳は、食文化や食習慣のほかにも所得水準など、さまざまな要因によって国ごとに大きく異なる。表3中のア～ウは、メキシコ、ドイツ、インドのいずれかの国の一人・1日あたり熱供給量（kcal）と品目別内訳を示したものである。メキシコとドイツにあてはまるものをそれぞれ選んで答えよ。(4)

表 3

	計	穀類	穀類内訳			いも類	砂糖類	肉類	乳製品	魚介類	その他
			小麦	米	とうもろこし						
ア	3,174	1,345	227	66	1,029	32	415	378	164	27	813
イ	3,628	794	526	43	75	124	445	327	470	37	1,431
ウ	2,599	1,401	533	670	39	57	209	19	163	15	735
日本	2,679	1,028	356	540	77	56	263	217	121	127	867

(注) 統計年次は2020年。

(FAOSTAT などにより作成)

生徒：日清食品グループでは、環境や公正な取引にも積極的に取り組んでいるそうなんですが…。たとえば、めんを揚げる油として、(1)熱帯産のヤシ科植物の実からつくられた植物油を使っていますが、持続可能なものに切り替えようとしています。

先生：何だか納得できないことがあるようですね。

生徒：そうなんです! だって、日本は資本主義経済の国ですよ。資本主義では、企業は利潤の追求を目的に活動するはずなのに、環境や公正な取引に配慮したら、利益が少なくなってしまうと思うんですよ…。

先生：なるほど…。では、(2)図7にまとめながら一緒に考えていきましょう。

問10 下線部(1)に関して、めんを揚げるために使用している植物油の名称を答えよ。また、表4は、この植物油と、同じヤシ科の植物からつくられたデーツ（ナツメヤシの実を乾燥させたもの）の生産量上位5ヶ国（2022年）のいずれかを示している。この植物油の生産量を示しているものも選んで答えよ。(4)

表4

ア		イ	
国	割合 (%)	国	割合 (%)
インドネシア	59.3	エジプト	19.5
マレーシア	23.4	サウジアラビア	17.0
タイ	4.1	アルジェリア	13.1
コロンビア	2.2	イラン	10.9
ナイジェリア	1.8	イラク	7.5

(FAOSTATにより作成)

問11 下線部(2)に関して、図7中の空欄にあてはまる文章を1行で答えよ。(4)

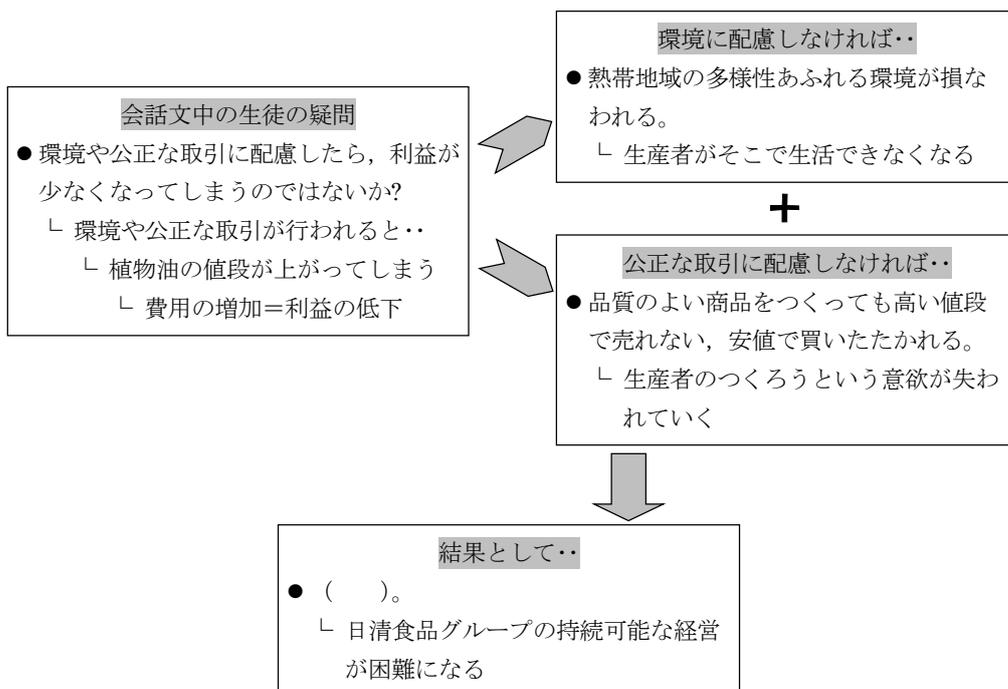
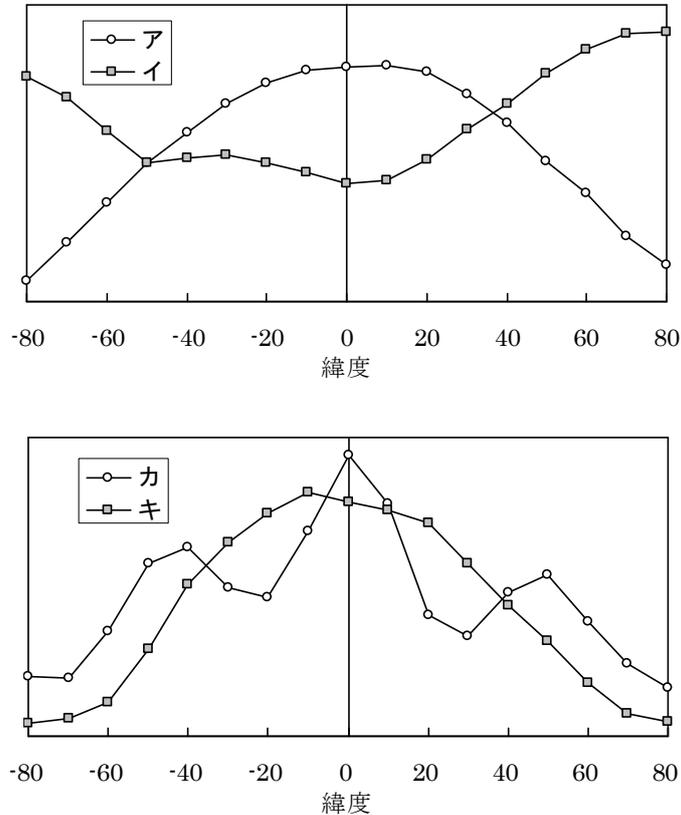


図7

第3問 気候要素と気候因子について考えよう。(18)

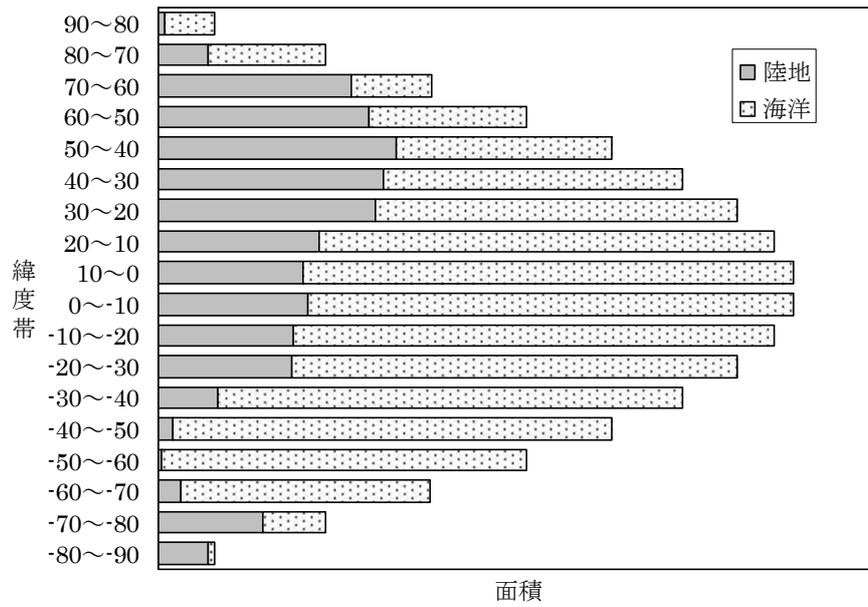
気候を構成する要素を気候要素といい、気温、降水量、蒸発量、風、気圧、湿度は代表的な気候要素である。これらの気候要素の分布に影響を与える要因を気候因子といい、緯度、海拔高度、隔海度、海流、地形などがある。図1は気候要素である年平均気温、気温の年較差、年降水量、年蒸発量を緯度別に示したもので、ア・イは年平均気温、気温の年較差のいずれかを、カ・キは年降水量、年蒸発量のいずれかを示している。



(注) 緯度の符号は、プラスが北緯、マイナスが南緯を表す。  
 (『地理統計 Plus-WebGIS 付き-2025年版』により作成)

図1

- 問1 図1中のアとキの折れ線の形は似ていることに気づく。この二つの気候要素は( )があることを示している。空欄にあてはまる語句を、「そ」で始まる漢字2字で答えよ。(2)
- 問2 先ほどの問1を参考にして、年平均気温と年降水量にあてはまるものを、図1中のア・イ、カ・キからそれぞれ選んで答えよ。(4)
- 問3 気候要素カ、キに関する各問に答えよ。  
 (i) 同緯度においてカからキを引いた値が負になる緯度帯を赤でなぞれ。ただし、「緯度帯をなぞる」とは、該当部分の横軸をなぞるということである。(4)  
 (ii) 先ほどの(i)で答えた緯度帯の特徴を1行の文章で説明せよ。(4)
- 問4 次ページの図2は、緯度帯別の海洋と陸地の面積を示したものである。図1中のイの折れ線が南北両半球で非対称になっている理由を、図2に基づいて2行の文章で説明せよ。(4)



(注) 緯度の符号は、プラスが北緯、マイナスが南緯を表す。

(『地理統計 Plus-WebGIS 付き・2025年版』により作成)

図2

※ 問題終わり。

\* このページは余白。

地理総合 第1学期末考査解答用紙(1)

第1問 (28)

問3	i	a	b	c	* 完答4点 * 知識・技能
		d	e	f	
問4		* 知識・技能			▼ 完答4点
問5		a			
		b			
問6		運輸業, 郵便業	宿泊業, 飲食サービス業	* 完答4点	

p.3 ( ) 点 / 12 点

図1: 想定ルート・赤, 居眠りから覚めた場所・赤, ルートA・青

知識・技能 (20 点): 作図 ( ) 点 / 12 点 + その他 ( ) 点 / 8 点

思考力・表現力 (8 点): その他 ( ) 点 / 8 点

(解答用紙2)

知識・技能 (36 点): ( ) 点

思考力・表現力 (36 点): ( ) 点

2年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

地理総合 第1学期末考査解答用紙(2)

第2問 (54)

問1	a	b	
問2	降水量	mm	気温 ℃ * 完答2点
問4	i	熱帯	温帯 * 完答4点 * 知識・技能 ▼ 完答4点
	ii	気温 南に向かうほど ----- 降水量 南に向かうほど	
問5			* 完答4点
問6	i		
	ii		
問7	i	a	b * 各2点
	ii	(2行以上3行以内)	
問8	a	b	* 各2点
問9	i	メキシコでは	
	ii	メキシコ	ドイツ * 完答4点
問10	名称	表4	* 完答4点 * 知識・技能
問11			

第3問 (18)

問1			
問2	年平均気温	年降水量	* 完答4点
問3	ii		
問4	(2行)		

p.8 ( ) 点 / 4 点

図2 : 那覇のハイサーグラフ

p.14 ( ) 点 / 4 点

図1 : 緯度帯

知識・技能 (36点) : 作図 ( ) 点 / 8 点 + その他 ( ) 点 / 28 点

思考力・表現力 (36点) : その他 ( ) 点 / 36 点